

成田・三里塚農地訴訟、地裁で土地明け渡し命令

「一億円の補償金などいらぬ」

渡部睦美

千葉県成田市の農村地区・三里塚。

三里塚といえは、成田国際空港建設の反対闘争である「三里塚闘争」が頭に浮かぶ人も多いだろう。一九六〇～七〇年代に展開された闘争は現在目立った活動はなく、あたかも解決したかのような雰囲気だ。しかし、農地買収に関する闘争は今も続

いており、新たな局面を迎えている。三里塚に耕作地のある市東孝雄さん（六三歳）を訪ねた。トマト、なす、ピーマン、じゃがいも、オクラ

などの野菜がまぶしく光っている。朝から晩まで収穫に忙しく、手を休める暇もない。祖父の代である一九二一年から土地を耕作し、八九年からは有機・無農薬農業を続けてきた。

「嫌がらせ」の理由は、成田国際空港会社（NAA）が市東さんに農地と建物の明け渡しを求めているからだ。明け渡しの際には、約二億円の補償をすることをしているが、「カネの問題じゃない」と市東さんは憤る。

こうした中、NAAが市東さんと相手取り、農地約七三〇〇平方メートルと建物の明け渡しを求めるとした訴訟の判決（多見合寿郎裁判長）が七月二九日、千葉地裁であった。

判決は、市東さんに農地と建物の明け渡しを命じるものだった。上級審判を待たずに強制撤去を可能とする「仮執行宣言」は退けられた。市東さんは八月八日、控訴した。



南台農地のすぐ真横を飛行機が通る。騒音は平均96デシベルに上る。（撮影／渡部睦美）

市東さんの畑の真横に今年、成田空港のB滑走路の第三誘導路が建設された。畑を見学している数十分の間にも、何機もの飛行機が轟音を響かせて離着陸を繰り返す。

第三誘導路の建設後は、一本道の五〇〇メートルの距離で移動に便利だった南台農地（図・A1）と天神峰農地（図・A2）の間が分断された。今は、大きく迂回しないと、畑を行き来できない。「明らかな嫌がらせ」と、裁判に関わる一瀬事務所の元永修二事務局長は指摘する。

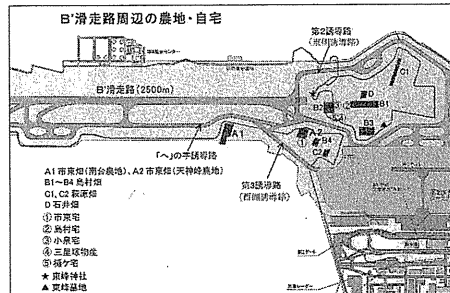
「嫌がらせ」の理由は、成田国際空港会社（NAA）が市東さんに農地と建物の明け渡しを求めているからだ。明け渡しの際には、約二億円の補償をすることをしているが、「カネの問題じゃない」と市東さんは憤る。

こうした中、NAAが市東さんと相手取り、農地約七三〇〇平方メートルと建物の明け渡しを求めるとした訴訟の判決（多見合寿郎裁判長）が七月二九日、千葉地裁であった。

判決は、市東さんに農地と建物の明け渡しを命じるものだった。上級審判を待たずに強制撤去を可能とする「仮執行宣言」は退けられた。市東さんは八月八日、控訴した。

判決は、市東さんに農地と建物の明け渡しを命じるものだった。上級審判を待たずに強制撤去を可能とする「仮執行宣言」は退けられた。市東さんは八月八日、控訴した。

判決は、市東さんに農地と建物の明け渡しを命じるものだった。上級審判を待たずに強制撤去を可能とする「仮執行宣言」は退けられた。市東さんは八月八日、控訴した。



第3誘導路が南台農地と天神峰農地を分断。（提供／三里塚芝山連合空港反対同盟顧問弁護団）

地主が秘密裏に農地売却

成田空港建設問題はそもそも、「富里空港案」が持ち上がった六三年に端を発する。当時、高度成長を持続させる目的から、巨大開発や公共事業が展開。その中で成田空港建設も議題が上がった。しかし、富里案は農民の大きな反対に遭い、計画地は突然、三里塚に変更。元々、農地構造改善事業の指定地域であったにも拘らず、建設地に指定された。

こうして起こった三里塚闘争の後、九〇年代の成田空港問題シンポジウム及び円卓会議を経て、空港公団は一部農民からの農地買収に成功。しかし、当初の建設予定であったA、B、C滑走路のうち、B滑走路につ

いては直線につながる部分は約半分しか買収できなかった。このため公団は、B滑走路を北側にずらしたB滑走路建設という強硬手段を取り、周辺住民を圧迫してきた。

市東さんは旧地主と耕作地の賃貸借契約をしていたが、八八年に旧地主が秘密裏に公団に耕作地を売却。NAAが株式会社化される直前の二〇〇三年末に、用地の所有権移転登録手続きが行なわれ、事実が明るみに出た。NAA側は農地法に基づき小作契約の解約申し出許可を千葉県知事などに求め、県知事は〇六年にこれを許可。しかし市東さんは受け入れず、〇八年に訴訟が始まった。

市東さんは、「こちらは生活がかかっていて、私が耕作している農地の中で、明け渡しを求められている。私の割合は七三％に上る。これがいかに、私の耕作を脅かすものであることか。有機農業は肥沃の土が重要で、代々からの耕作地は体が続くまで守る。裁判所は『生計を考慮』して、仮執行宣言をつけなかったが、私の生活を考えるなら、明け渡し命令も取り下げるべき」としている。

わたなべ むつみ・編集部